



いざく



花いっぱい
汗いっぱい
笑顔いっぱい

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/blogn261/blognplus/>

伊作小ブログでは、学校の様子がたくさんご覧いただけます

児童数 239名 電話 099-296-2021



新年の抱負！（黒葛・西園・地頭所さん）

校長余談「たこあげ」

1月5日、校庭で二つの凧が上手に風を受けながら空高く舞っている。操る子どもと大人の姿が微笑ましく、正月気分を一層高めてくれた。

子どもの頃、愛用の肥後守で竹を削り、余りの障子紙をもらって凧を作った。何度か失敗を繰り返す。生竹や糊の重さが邪魔したり、紐の長さ加減に四苦八苦したりした。揚がっても凧が回転し、落ち着かせるのに足の長さの調整を要する。不思議で市販の凧を観察しながら作ったこともあった。冬の唐芋畑は凧揚げの絶好の遊び場だった。

今年も、子どもたちの夢や希望を乗せて空高く舞い上がる年でありたい。

新年 明けましておめでとございませう。子どもたちをはじめ、ご家族や地域の皆様にとって幸多き年でありますよう、ご祈念申し上げます。

さて、今年はいよいよ校舎建築が本格稼働いたします。五月の春季大運動会を終え、正門側に仮校舎が設置されます。仮校舎は、二階建てのプレハブ二棟から成り、新校舎ができてからまで窮屈な思いをさせることになるでしょうが、空調は完備される予定です。引越の後、二学期からは仮校舎での学習が始まります。そして、十月から年末にかけて校舎の解体が行われます。その後、一年間かけて新校舎が建設され、平成二十八年の年末に完成する見通しです。

そのため、皆様にはたいへんご不自由をおかけすることとなりそうです。特に、運動場を利用してのスポーツ少年団や学校開放における社会体育団体には、ご理解と協力をいただかなければなりません。状況が分かり次第、関係者への説明の機会を速やかに設けたいと思います。

さらに、本校は二か年間の研究指定を受け、「チェスト行けひおきっ子」事業の初年度を迎える年に当たります。これは、日置市教育委員会が年次的に全ての小学校を指定し、気力・体力づくりを目的に取り組んできた事業です。本校は、事業の最後の学校として指定を受けることとなります。校舎建て替えと平行しての取組で制限も受けますが、いかなる場合にあっても、子どもたちの体力向上は、学力向上と同様に学校の果たすべき使命です。安全を確保し、限られた環境を有効活用し、最大限の成果を上げられるよう努めてまいります。

この二つの課題は、本校の歴史を刻む夢心くらすむ事業です。本年も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

新年を迎えて

校長 野間芳人

半成人式（4年生）

1月16日（金）に体育館にて4年生が、成人を迎えるまでの振り返りに当たる半成人式を行いました。参観した保護者の前で、巻物に筆で記した将来の夢を一人ずつ披露しました。その後、保護者と日頃の思いを綴った手紙を交換し照れながら読んでいました。これを節目としてしっかりと小学校生活を送り、充実したものにしていこうと決意を新たにしていました。



『ありがとうボックス』より

中に入っていたメッセージを紹介します。

先日の遠足の日、子どもは具合が悪く病院へ行きました。前日の様子では、登山は無理だと思っていましたが、当日の朝、病院の先生の許可が出て、慌ててみんなを追いかけて家を出発！（中略）

頂上付近で家の車を見かけた友達が「〇〇くん！」と叫んだ声に周りの友達が気づき、あっという間に車の周りには人だかり。子どもの体調を聞いてくる友達や自分のお弁当をあげると言ってくれる子、大丈夫だった？と聞いてくれる子。

私は、以前から好きだった〇年生の友達をもっと好きになりました。帰ってきてから、昨日のカバンを確認すると「頂上で一緒にお弁当を食べるぞ～」のメッセージが。

大事にとってあります。

〇〇の友達の本当に優しい気持ちに、〇〇のお母さんから

”ありがとう！”

〇〇のお母さんより

日新公いろは歌かるた取り大会

1月17日（土）に行われた大会に、本校からも43名の児童が申込み、吹上砂丘荘にて熱戦が繰り広げられました。吹上4小学校の友達と緊張感をもって対戦する刺激は成長にとって必要なこと。これをきっかけに、郷土のよさもまた一つ味わうよい経験になったと思います。

2月12日（木）には校内のかかるた取り大会が行われます。今度はそれに向けて気持ちを高めています。

中学年の部 優勝（3年）下野 遥愛

2位（3年）福永 凜

高学年の部 優勝（6年）島田 伊織

2位（6年）川之上美妃

3位（6年）有馬 聖大



保護者からのお手紙より

先日、次のようなお手紙をいただきました。

先日行われた持久走大会お疲れ様でした。私は応援に行けなかったのですが、録画した映像を見て、感動してうるうるしています。

大会終了後、子どもに「一位、新記録おめでとう。」と言ったところ、子どもが、「新記録を出せたのは、先生や少年団の監督、友達とのライバル関係や支え合い、応援してくれた後輩たちみんなのおかげで、感謝してるんだ。」と答えました。

結果しか言わなかった自分が恥ずかしかったです。

友達と共に頑張った新記録を出したこともうれしいですが、感謝の気持ちをもっている子どもの気持ちがとてもうれしかったです。

先生の日頃の教えや同級生の仲間、みんなに育ててもらっている。たくさんのおかげで成長しているのだなとつくづく感じました。（中略）今後ともよろしくお願いいたします。

インフルエンザの予防・感染拡大防止にご協力を！

◎ 【手洗い・うがい・早めのマスク】をお願いします。

- (1) 手洗い(石けんを使って)、うがい、部屋の換気をこまめに行い、十分な栄養と睡眠をとり、規則正しい生活をさせてください。
- (2) 微熱の症状が出た時には、無理に登校させず、すぐに病院で診察を受けてください。
- (3) 人混みや繁華街への外出は、極力控えるようにしてください。やむを得ない場合は、必ずマスクを着用するようにしてください。

※ 感染した場合の出席停止等の対応は保健だよりをご確認ください。

職員一同、うれしく心温まるメッセージカードでありお手紙でした。このようなご家庭の中で育つ子どもたちはきっと素直に健やかに育つのだらうと思います。また、そこに集う友達も互いに励まし合いながら優しく素晴らしい仲間へ成長していくことだろうと思います。学校も子どもたちのよりよい成長を願って努力してまいります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。